分野	科目名	配当年次	開講期
専門分野	暮らしを支える看護技術	2 年次	後期

単位数	時間	担当教員	実務経験の有無
1 単位 (30 時間)	10 時間	滝川市立病院　看護師	有
	20 時間	非常勤講師　保健師	有

授業の概要	人々の暮らしの場で、療養者と家族・介護者の持てる力を把握し、生活する環境を広い視点でアセスメントすることの重要性を学ぶ。また、限られた訪問時間の中で看護を行うために、先を見通した看護を実践する方法を学ぶ。
到達目標	1．地域・在宅で求められる日常生活援助技術について理解する。 2．地域・在宅で行われる医療技術とそれに伴う看護について理解する。

授業計画

No.	授業内容	授業方法	備考
1	訪問看護の内容、コミュニケーション技術	講義	
2	地域・在宅看護技術（呼吸・食生活・排泄）	講義	
3	地域・在宅看護技術（移動・移乗・清潔）	講義・演習	
4	地域・在宅における認知能力のアセスメントと援助技術	講義	
5	地域・在宅における褥瘡の予防とケア	講義	
6	訪問看護の特徴、事例を通して実際を知る	講義	
7	地域・在宅におけるフィジカルアセスメント	講義	
8	地域・在宅における服薬管理	講義	
9	地域・在宅におけるリスクマネジメント（感染管理）	講義	
10	地域・在宅におけるストーマ管理	講義	
11	在宅酸素療法、在宅人工呼吸器の管理、災害への備え	講義	
12	在宅経管栄養法、PEG 管理、HPN の看護　①	講義	
13	在宅経管栄養法、PEG 管理、HPN の看護　②	講義	
14	在宅における緩和ケア	講義	
15	在宅における終末期ケア	講義	

評価	日常生活援助（講義 No.1 ～5）30 点、医療処置に伴う看護（講義 No.6～15）70 点
参考文献	系統看護学講座　専門分野　地域・在宅看護論Ⅱ　医学書院
備考	